

6. 多世代交流事業

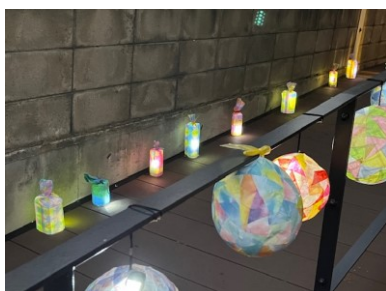
(1) 夏祭り

【開催日】8月11日（日）

【会 場】ホームホスピスもう一つの家やさん前

【参加者】参加者数約 100 名

【評 価】ホームホスピスができてはじめての夏祭りをやさんのスタッフが中心となり企画し開催できた。末広町町内会には、回覧板による広報や、末広町公民館を開放していただいたり、ゲームをお借りしたりと多大なるご協力をいただいた。又、近くのまちの氷屋さんのかき氷をゲームの景品にするなど近隣の方々との貴重な交流の機会となった。ホームホスピスについて聞かれる方も沢山いて、何かあったときはやさんに相談するので頼むと言われる方もいた。予想を上回る方にご参加いただき大盛況だった。



【参加者の声】

- ・スイカ割りや花火ができて夏休みのいい思い出になった
- ・やさんの夏祭りを毎年楽しみにしています。
- ・毎年、趣向を凝らした演出ありがとうございます。ランタンの明かりきれいでした。

(2) お餅つき大会

【開催日】3月3日(日) 10:30~12:00

【参加者】約100名

【評価】能登半島地震があり開催を悩んだが、地域の方々からの要望もあり、3月に開催した。ややさんがある末広町の方々、NPO法人ホームホスピスこまつの会員さん、訪問看護のご利用者さんご家族、ホームホスピスの入居者のご家族やご遺族の方々の参加があった。1月に珠洲市から避難されてきたご家族も参加して下さい、奥さんをややさんでお看取りされた80歳のご主人が杵をふるって下さった。



【参加者の声】

- ・たくさんの子供達に混ざって我が子もお餅つきに初挑戦。とっても喜んでいました。
- ・楽しく参加させて頂きました。お世話になったややさんに足を運ぶ機会があるのは、嬉しいです。是非また声をかけて下さい。
- ・お友達に誘われて、急ぎよ参加しました。震災があつてバタバタしていましたが、気分が晴れました。来てよかったです。
- ・つきたてのおもちサイコー！豚汁もおいしかった。
- ・納豆餅美味しかったです。レシピ聞いたので、家でも挑戦してみようと思います。
- ・来年も必ずしてね。

(3) お花見交流会

【開催日】1回目：4月4日（木） 2回目：4月11日（木）

【参加者】1回目：12名、2回目：12名

【内 容】4日、11日と2週にかけて芦城公園でお花見交流会を行った。4日は風が冷たくとんとんひろばに戻ってお花見弁当を食べながら交流した。11日は芦城公園でお弁当を広げて交流したあと、近くの小松市宮本三郎美術館で2024年北陸新幹線小松駅開業記念特別展「長谷川町子がやってきた」の見学も行った。

【評 価】親子連れや認知症や病気を抱えた方から、今年もお花見を楽しめたことを喜んでいただいた。満開の桜の咲く中でお花見弁当を広げながら昔話やご家族の話など普段語らない方からも沢山お話を聞くことができた。ややのいえのスタッフや訪問看護のご利用者のご家族で作った男性介護者の会「あぐらの会」のお2人に設営準備のご協力をいただいた。



【参加者の声】

- ・若い頃は毎年家族と芦城公園にお弁当を持ってお花見にきていた。久しぶりにお花見ができてみんなでお弁当までいただけて楽しかった。
- ・とんとんひろばからみんなで一緒に歩いて行けて結構やった
- ・家にいるときとはまったく違う明るい表情を見られてうれしかった
- ・手作りの心のこもったお花見弁当、本当にありがとうございました。お花見団子も美味しかったです。
- ・外出が難しくなってきたので、皆さんと一緒にだと安心です。
- ・今年もみんなとお花見に来てよかったです。写真もいい写真がいっぱい撮れました。ブログを担当することになったので、今年の桜とみなさんの笑顔をアップさせていただきますね。

(4)「みんなで防災」教室

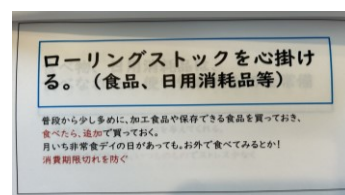
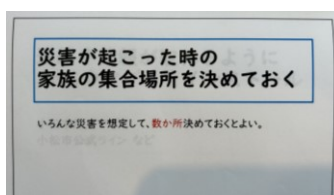
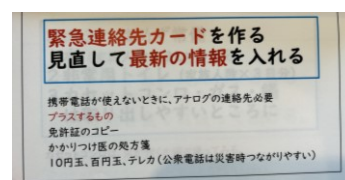
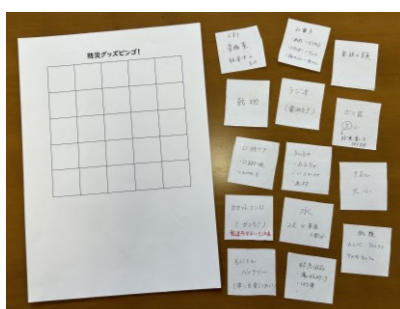
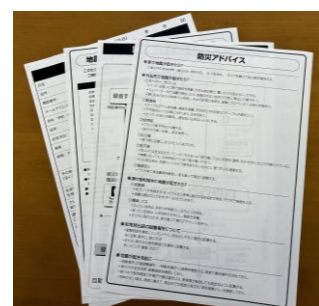
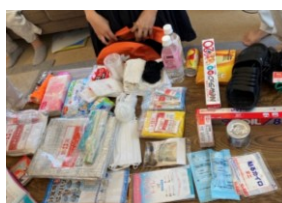
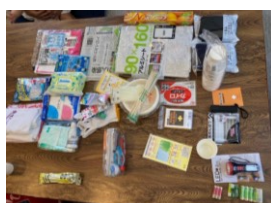
【開催日】毎月第3金曜日

6/16、7/21、8/18、9/15、10/20、11/17、12/15、1/19、3/15、4/19、5/24、6/21

【内 容】2年前の浸水被害や能登半島地震を受けて防災に関心を持つ人が増えた。それぞれが気づいたこと、体験したことを情報交換し、楽しく学び合うことを目的に「みんなで防災」を毎月開催した。簡単防災食の体験の他、オリジナルゲームや日めくり防災カレンダーの作成なども行った。又、本教室で学び合ったことをまとめて、とんとんひろばを利用している親子や高齢者に伝えている。

- ・6/16 キッチンポリで防災食
- ・7/21 我が家の防災バッグ
- ・8/18 災害時のトイレどうしよう
- ・9/15 避難所問題解決トーク会
- ・10/20 とんとんひろば避難所計画
- ・11/17 防災訓練報告
- ・12/15 冬への備え
- ・1/19 持ち寄り防災バッグ
- ・3/15 ゲームで確認！防災バッグ
- ・4/19 マイトイレセット作り
- ・5/24 オリジナル防災日めくり作り
- ・6/21 ひと鍋で一汁一菜にチャレンジ

【評 価】毎月開催していることが、防災に対する意識付けとしての十分な役割を果たしている。特に小さなお子さんを持つ母親の意識が高いことがわかった。今後はもっと幅広い年代に働きかけ巻き込んでいきたい。又、好評だったオリジナルゲームなど更に展開していけたらいいと思う。



【参加者の声】

- ・ いざという時のために備えることの大切さはわかっていても何もしていなかった。
みんなで集まって準備することで備えが整ってきたし、いろんな情報も聞けて楽しい。
- ・ 必要なものリストをみんなで話し合ってから、自分でも家族に合わせたリスト作成を試してみた。
- ・ 転勤族なので、この防災教室で出会った方々との普段からの関わりが、いざというときに貴重だと思う。参加してよかった。
- ・ 震度6の地震のあと3日間自家用車内で避難生活を体験した方から、防災バックを車に常備していると聞いた。いろんな気づかないところに気づくことができるので勉強になる。
- ・ 防災バックに履物や下着なども入れた。ラップやアルミホイルも買い足した。
- ・ ほぼ100円均一で安価に揃えることができることを学べてよかった。